

分会NEWSは福保労のホームページに掲載されており、スマホでも閲覧できます。「福保労 大阪」→ [検索](#)

〒543-0055

大阪市天王寺区悲田院町8-12 国労近畿会館3階

TEL 06-6773-8441 FAX 06-6773-8292

E-mail fukuhoro@ofhr.net

号外

大阪府労働委員会 不当労働行為救済申立

「日本ヘレンケラー財団事件」勝利和解！！

◎労働組合、

法人民主化の基礎築く☆

全国福祉保育労働組合大阪地方本部が平成28年2月に労働委員会に申し立てた、**社会福祉法人・日本ヘレンケラー財団理事長による「悪質で組織的な組合・組合員に対する嫌がらせ・団体交渉拒否・支配介入事件」**は、平成29年6月16日、1年4ヶ月の審議を経て「勝利和解」が成立しました。分会は、この府労委闘争によって、**法人の労働者に対する強権的・支配的な運営を正していく、大きな一歩を踏み出すことができた**。

◎法人「遺憾の意」を表明

和解協定書では、**法人の組合・組合員に対する一連の行為が、本件申し立てに至った事実について、法人に「遺憾の意」を表明させることができた**。

◎団体交渉拒否問題

法人が、日本ヘレンケラー財団分会との団体交渉について、幾度となく不誠実な対応を繰り返し、**団交を拒否した問題**については、「健全な労使関係を構築するよう努め、誠意をもって協議を行い、**団交に関するルールを遵守すること**」を法人は確約しました。

今後、日本ヘレンケラー財団で働く職員の労働条件・労働環境等に関わる重要な問題を、理事長や法人が「勝手に引き下げる・改悪する」といった姿勢で強行することや、労働組合法を無視し、分会との交渉に誠実に応じないことは許されません。**和解協定の誠実な履行を、まずは、期待するところ**です。

◎組合への支配介入問題

法人が、分会組合員に全く無関係な個人情報漏えい問題を、「**組合員の仕業だ・懲戒解雇にする**」と文書で脅した問題。法人本部職員(当

時)は証人尋問で、**事実の確認や調査を一切行うことなく、理事長の指示で組合員がやったと文書を作成し送付したと述べ、更に個人情報**

報を漏えいしたのは自分であるということを確認しました。和解調書で法人は、**組合員に無実の罪を着せようとしたこの問題についても、遺憾の意を表明し、「今後このようなことを起こさないことを誓約」**しました。

◎5千人の大運動に感謝☆

今回の府労委闘争では、分会への支援の輪が大きく広がり、府労委に提出した**団体署名は381筆、個人署名は5,048筆**となりました！20名を超える経験豊かな補佐人の皆さん、証人尋問の傍聴にも多くの方に駆けつけていただきました。様々な枠を超えて、「**利用者と職員が安心して生活すること**」ができる**日本ヘレンケラー財団を**と、思いを重ね支援していただいたことに、心より深謝いたします。